

令和3年度第1回城東区教育会議 議事要旨

日時	令和3年7月28日(水) 19時～20時30分	場所	城東区役所3階311・312会議室
出席者	教育会議委員、区内小中学校幹事校長 城東区長、城東区副区長、子育て教育担当課長		
内 容			
報告案件	<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営評価について ・コロナ禍の学校状況等について ・令和3年度中学生夜間学習会事業「JOTO塾」の実施について 		
議 題	<p>(議題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「城東区いじめ・不登校中学生サミット」の実施案の検討について ・城東区ヤングケアラー連絡窓口について ・学校協議会の活性化について <p>【いじめ・不登校中学生サミットについて】 [質疑] ○：委員、●：区長、オブザーバ</p> <p>○毎年実施するのか。また、各校から参加する生徒は何年生を想定しているのか、それとも混成か。</p> <p>○プライバシーの問題に配慮したうえで、当事者(生徒)が意見を述べることは非常に大事。小学校生でも取り組んだほうがよいのでは。</p> <p>○大人がいると子どもは意見が言いにくくなるのではないか。</p> <p>○良い取組みだと思う。今までこのような取組みが実施されていなかったのが不思議と感ずる。</p> <p>⇒●生徒会から参加いただくので、おそらくこの時期なら1年生、2年生が主になってくると思うが、学校より選任の報告をいただければと考えている。</p> <p>●市全体で実施しているものと同様に、まずは中学生で実施した後に、小学校での実施に向けて検討していくのがよい。</p> <p>●大人が入ると子どもが萎縮して自由に意見を言えず、本音を引き出しづらくなるということが考えられるため、大人の部と子どもの部を分けた形で企画している。いただいた意見も踏まえて詳細な内容を詰めていきたい。</p> <p>●デリケートな問題なので、大っぴらに議論していくことが憚られる部分もあったと思うが、そういう内容であるからこそ、慎重に内容を吟味しながら実施に向けて進めていきたい。</p> <p>【ヤングケアラー連絡窓口について】</p> <p>○城東区でヤングケアラーと思われる方が何人ぐらいいるのかというのは具体的にあるのか。</p> <p>⇒●そのような子どもたちが現にいるという情報は入っている。人数などの詳細はまだ把握していないが、相当数が存在するのではないかと考えている。</p> <p>【学校協議会の活性化について】</p> <p>○前もって資料を配っていただくと、当日の会議で意見や返事もしやすい。</p> <p>学校の運営状態がどういう風になっているのか理解しにくいところもある。</p>		

	<p>○委員の選定方法がわかりにくい。 同じ方が何年も委員をしているのは良くない。 内容が学校の良いところばかりで、学校での課題などを話し合う場になっていない。</p> <p>○自分が参加していた協議会は、ざっくばらんに意見を言ったり聞いたりできる感じであるが、学校によって全然違うとわかった。</p> <p>○全部がそうだとは思わないが、たいていの協議会は議論が十分になされることはないのではないか。</p> <p>⇒●開かれた学校ということをもとに考えていくのであれば、学校にとって良い内容の情報だけでなく、ネガティブな情報も提供することが大事。また、会議の時だけでなく普段から、委員の皆さんと学校との間で情報がシームレスに流れるような環境づくりが必要であり、それが整って、会議の時に情報格差が少しでも縮まっていれば、委員が意見を出せることもたくさんある。学校側にとっては耳の痛い話もあるかもしれないが、そのような意見があるからこそ、学校の改善にも繋がっていくのではないかと。我々としても、協議会の活性化に向け工夫ができることがないかと、検討を進めたい。</p>
資料	<p>【資料1】学校運営評価について ※当日回収</p> <p>【資料2】令和3年度中学生夜間学習会事業「JOTO塾」の実施について</p> <p>【資料3】令和2年度からの変更内容について（中学生夜間学習会事業）</p> <p>【資料4】第1回 城東区いじめ・不登校中学生サミット（素案）</p> <p>【資料5】城東区ヤングケアラー連絡窓口について</p> <p>【資料6】学校協議会について</p>